

本抄訳は、マドフ救済基金(MVF)の公式ウェブサイトの2019年8月1日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVFの公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

米国司法省没収資産分配プログラム  
マドフ救済基金 (MVF)

被害者を救済すべく

RCB ファンドサービスズ・エルエルシーにより管理されている救済基金

MVFにより救済される詐欺被害者	最低基準回収率	支払総額	支払いを約束し、コミットしている額
37,346 件	66.85%	23 億 7,800 万ドル	10 億 9,100 万ドル

支払総額および支払いを約束し、コミットしている額の合計	MVF 以外による回収金を今までに受け取っていない詐欺被害者	救済対象国	米国における救済対象州
34 億 6,900 万ドル	19,176 件	122 ヶ国	49 州

2019年7月時点

マドフ救済基金

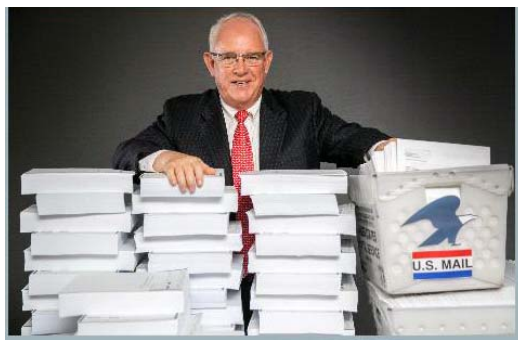
2019年夏 更新

マドフ救済基金は、マドフ被害者に対する第4回目の支払いを開始します。

25,307 件の被害者に対して 4 億 6,960 万ドルを支払います  
支払いを約束し、コミットしている額を含めると 7 億 7,240 万ドルとなります

- ✓ マドフ救済基金（以下、「MVF」といいます。）の第4回目の支払いにより、承認された全ての被害者がそれぞれの被害額の 66.85%の最低基準回収率を達成する見込みです。
- ✓ 追加的回収金について司法決議中の 12,007 件の被害者に対して 3 億 280 万ドルの支払いが約束され、コミットされています。
- ✓ 新たに承認された 633 件の被害者は合計 9,800 万ドルを上回る額を受け取る見込みです。
- ✓ 現在、31,857 件の被害者が MVF から 24 億ドルの現金支払いを受け取っています。
- ✓ MVF による 37,346 件の被害者に対する支払総額および支払いを約束し、コミットしている額は合計 34 億 7,000 万ドルです。
- ✓ 1 億 830 万ドルの支払いはこれまでに現金化されていない小切手の再交付を意味します。

本抄訳は、マドフ救済基金(MVF)の公式ウェブサイトの2019年8月1日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVFの公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。



“MVFは多くのマドフ被害者に対してより多くの支払いを、またより高い回収率で行っています。31,850件以上の被害者は現在、直接MVFから現金の支払いを受け取り、また被害者は彼らの損失の3分の2以上の回復に至っています。重要なことは、この写真の中で積み上げられている小切手は全て仲介者を通じてではなく、直接的に被害者に届けられたということです。直接的な投資家と間接的な投資家との間の回収率の差を無くすことによって、我々はこのプロセスを全ての被害者にとって公正で公平なものにしています。”

リチャード C. ブリーデン  
マドフ救済基金 特別管財人

### 新たな支払い

MVFは第4回目の分配を開始したことをお知らせします。MVFは25,307件の被害者に対して4億6,960万ドルを支払っています。その中にはさまざまな理由で、現金化されていない小切手の再交付を含みます。第4回目の分配により、申請が承認された被害者はその詐欺による損失額について全ての源泉からの回収を合わせて66.85%を回収することとなります。

第4回目の分配の一環として、MVFはさらに法的な決議待ちである12,007件の潜在的な被害者に対して3億280万ドルの支払いを約束し、コミットしています。決議が通れば、コミットしている総額は11億ドル超に達します。これら被害者に対していくら支払われるか、またいくらが却下されるかを解決することは現在の我々のもっとも重要な仕事の1つです。これら被害者の大半は、投資ビークルを通じてマドフ関連証券への投資を行いました。これらの投資ビークルは、破産財産をその実質的な投資家に分配していない（または部分的にのみ支払った）か、もしくは独自の不透明な被害金回収策を行っています。

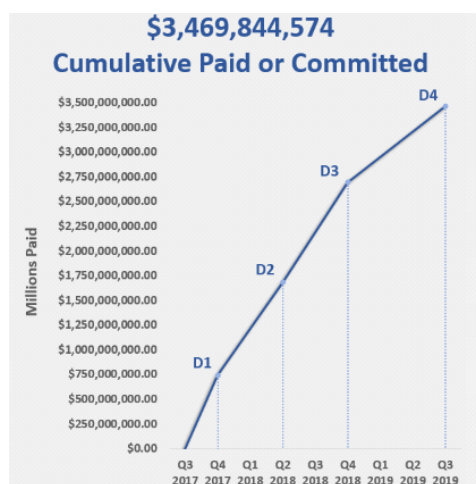
2017年11月以来、MVFは122の国、31,857件の被害者に対して直接的に現金で24億ドルを支払っています。

本抄訳は、マドフ救済基金(MVF)の公式ウェブサイトの2019年8月1日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVFの公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご留意ください。

MVFは、米国政府が没収した資金をマドフ詐欺被害者に分配するために2013年に設立されました。MVFへの被害申請の提出期限から63ヵ月で、マドフ詐欺の被害者からの41,509件の申請書が米国司法省(以下、「司法省」といいます)によって承認されました。約24億ドルが約32,000件の被害者(注1)に支払われました。この被害者の大半は、彼らの資金がマドフに到達する前に1つまたはそれ以上の投資事業体を通してマドフに投資していました。

司法省およびMVFは1)可能な限り多くの被害者に補償を行う、2)全ての被害者に対して回収における差を少なくする、という明白なゴールを有しています。作業は終了していませんが、2つのゴールについて相当な進展が見られました。我々の指針はシンプルです—ご自身の資金が実はマドフに投資され、詐欺の直接的な結果として被害を受けた者は誰でも補償を受ける資格があるべきです。

25,000件以上の被害者は現在、彼らの損失の66.85%を回収しています。これは我々がこの作業を始めたころに想定していた回収率をはるかに上回るものです。さらに今後、支払いを約束し、コミットしている額や支払予定が全て被害者に対して支払われることで、より多くの被害者が小切手を受け取り、回収率はさらに上昇するでしょう。



### MVFの支払記録の要約

2017年11月、MVFへの申請の提出期限から43ヵ月後に、MVFは最初の分配を行い、21,530件のマドフ詐欺の被害者の回収率を25%としました。第1回目の分配で支払いを受け取った被害者の半数以上が、マドフの破綻を通して、または他の源泉からいかなる支払いも受け取っていませんでした。第1回目の分配に参加した他の被害者の大半はMVFから第1回目の分配を受け取る前には10%未満の回収を受け取っていました。

本抄訳は、マドフ救済基金(MVF)の公式ウェブサイトの2019年8月1日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVFの公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

わずか5ヵ月後の2018年4月、第2回目の分配が行われ、被害者の回収率は40%に、そして、2018年12月の第3回目の分配により23,000件以上の被害者を56.65%の回収率としました。現在、MVFへの申請の提出期限から63ヵ月経過し、第4回目の分配は25,307件の被害者の回収率を66.85%としました。



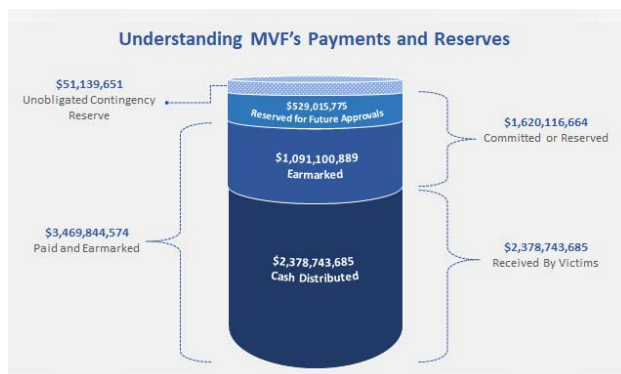
すでに現金での支払いを受け取った32,000件近くの被害者に加えて、MVFは1) 破産した財団と訴訟中である、2) 長引く清算手続きと関連し、破産した財団とは関係のない訴訟に関連している、または3) 投資家の間で報告された追加的な回収金において異常な差異のある、といった特定の投資基金を通じて投資を行った約12,000件の被害者に対して支払を約束し、コミットしています。MVFはこれらの問題が解決された場合に、同様の66.85%の回収率をこれらの投資ビークルの更なる被害者にもたらすのに十分な資金をコミットしています。すなわち、これら被害者に対するMVFからのいかなる分配もこの救済プロセスを定めている関係法令と一致していなければなりません。

MVFは過去20ヵ月で、37,346件の被害者に対して合計35億ドルを支払っています、または支払いを約束し、コミットしています。

### MVFの資産は現在、ほぼ完全に支払いを義務化されました

MVFは、(i) 現金での支払い、(ii) 支払いを約束し、コミットしている額、および(iii) 「支払いを義務化された資金」として将来支払うための留保金、の合計を見積もっています。下の図が示すように、MVFは全体的な資産のうち、40億ドル以上が現在、支払いを義務付けられました。我々は第4回目の支払いが完了後、MVFは5,100万ドルをわずかに上回る支払いを義務化されていない資金を有することになると見積もります。

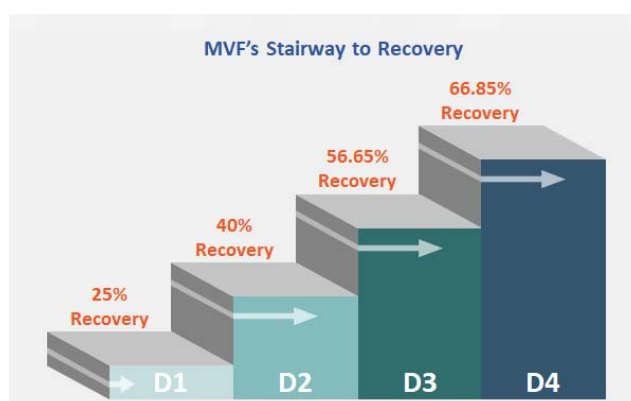
本抄訳は、マドフ救済基金(MVF)の公式ウェブサイトの2019年8月1日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVFの公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。



### 全ての被害者をより高い最低基準回収率に導くために

MVFの分配計画(以下、「計画」といいます。)によれば、各分配は全ての被害者の「最低基準回収率」をより高めるようにしています。以下の図に示す階段状のように、この回収率を考えることができます。それぞれの被害者に支払いを行う際、MVFは被害者それぞれがそれまでに回収した分を含めてMVFの最低基準回収率を達成することが必要だと考え回収率を計算しています。すなわち、我々は全ての被害者により高い回収率となるよう「一層の上乗せ」に努めます。

- 被害者それぞれのより高い回収率を達成するため、以前の水準であった被害者は他の源泉からの回収と合わせて新たな水準となるまで追加の支払いを受け取ります。
- 以前の水準を超えて追加的回収金を受け取った被害者は、回収率が彼らのこれまでの回収を上回る場合に初めて支払いを受け取るようになります。



MVFは、全41,459件の承認を受けた被害者に対して、我々の追加的回収金の情報を更新するプロセスによって、実際の被害額回復を追跡監視します。これらの数字は、被害者が投資を行った投資ビークルに対して支払われたかもしれないことと対照的に、各被害者がいくら受け取ったかを我々に正確に伝えるものです。追加的回収金の情報の更新は、多くのMVFの被害者がその投資資金よりも実際にはるかに少ない額を受け取り、また全体的な回収金が全ての被害者において均一に分配されているわけではないことを示します。

本抄訳は、マドフ救済基金(MVF)の公式ウェブサイトの2019年8月1日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVFの公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

2019年7月現在、MVFのデータは、19,176件のMVFの承認された被害者(全体の46.3%)がMVF以外の他の源泉からの回収がゼロであったと報告したことを示しています。同様に、別の7,074人の被害者は、MVF以外の他の源泉から、彼らの詐欺による損失額の0%超10%未満を受け取っています。合わせると、これら26,250件の個人の回収は、MVF以外の他の源泉からの全ての報告された支払いの約2.3%となります。

26,250件の承認された被害者(全てのMVFの承認された申請の63%以上)はMVF以外の他の源泉から彼らの損失の10%未満を回収しました。

これらの報告された追加的回収金を説明するもう一つの方法は、MVFに報告されたマドフの破産および他の受領額合計の97%以上はマドフの被害者の約37%によって受け取られた一方で、被害者の63%が3%未満の支払いを受け取っている、ということです。

その一方で、2,449件の被害者(MVFの全体の被害者の5.9%)は、MVF以外の他の源泉から彼らの詐欺による被害額の70%以上を受け取ったと報告しています。全体として、このグループはMVFに報告された被害者の回収額合計の59.5%を受け取っています。

約6%の被害者はMVF以外の他の源泉から彼らの被害額の70%以上の回収金を受け取ったと報告しています。これは全てのMVF以外からの回収の59.5%です

これらの回収金の統計は、MVF および司法省がこのプロセスを始めた当初に設立した、MVFからの全ての支払いが仲介者を通してではなく被害者へ直接支払われるプロセスを明確に示しています。それはまた、回収率を均一にする我々の基本的な支払いプロセスの重要性を示します。

下の図で示すように、司法省は被害者に対して被害者の数がこれを効率的にした4種類の通貨で支払っています。外貨での発行支払いは、被害者が負担し、それによって回収金を減らすことになるかもしれない外国為替または外国の銀行手数料を最小にしました。



本抄訳は、マドフ救済基金(MVF)の公式ウェブサイトの2019年8月1日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVFの公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。



### 追加的回収金情報の更新

我々はなぜ MVF が定期的に被害者に対して追加的回収金情報の更新を依頼するのか、を全ての被害者が正しくご理解いただけたらと思います。我々が以前このウェブサイトでお伝えしたように、我々に簡単に提出できるフォーム（画面）の作成は以下のボタンをクリックするだけで簡単にできます。各分配の前に、分配に参加することが適格な全ての被害者は以下のいずれかについて証明しなければなりません。1) 他の源泉からの回収金は受け取っていないこと、または 2) 以前 MVF に報告して以来、新たな回収金は受け取っていないこと、または 3) 一定額の新たな回収金を受け取ったこと。上記のケースのいずれでも、被害者は偽証すれば米国法の下での偽証罪に問われることがあることを確認した上で、これらの更新情報の正確さを証明しなければなりません。更新プロセスはとても簡単で、それにより、MVF において各被害者への正しい支払い額を計算いたします。

もしあなたが 2019 年 4 月 1 日以降、追加的な回収金情報を更新していないならば、我々があなたからの更新情報を受け取るまでは第 4 回目の小切手を受け取ることはできないでしょう。もし更新情報を提供するにあたって問題があるならば、我々にすぐに電話をしてください。これは我々が各分配の前に行う同じプロセスであり、全ての被害者にとって支払いを公正にするものです。

偽証すれば米国法の下での偽証罪に問われることがあることを確認した上で提出したあなたの当初の申請が、追加的回収金情報を更新しない場合には不完全になってしまうことをどうぞ忘れないでください。もし、あなたが追加的回収金を受け取っていないと偽って証明した場合には、米国法の下、偽証したとみなされ、罪に問われる可能性があります。

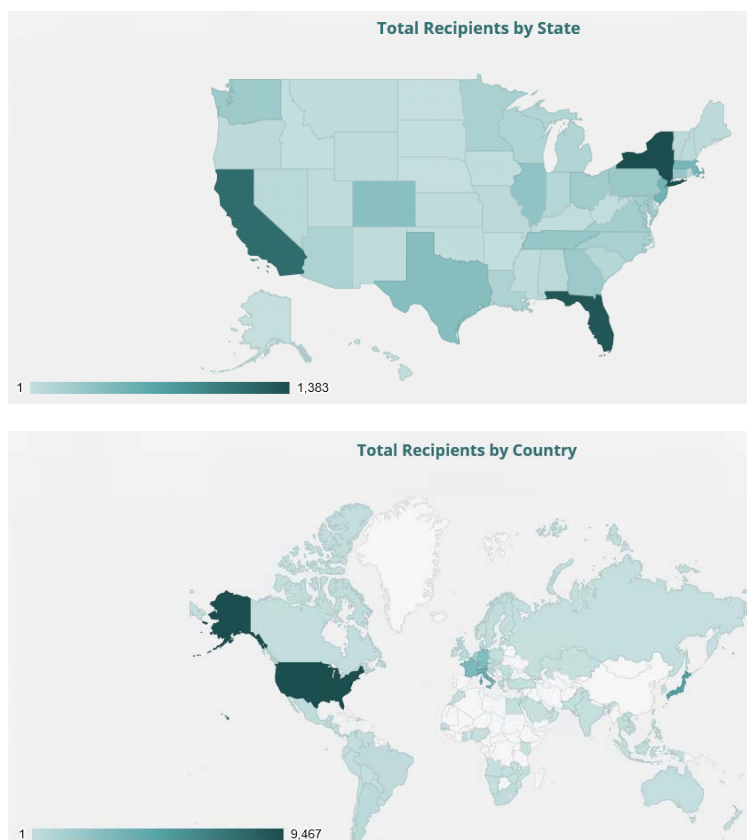
**どうか、追加的回収金に関する報告を完全に、正確に行ってください！**

本抄訳は、マドフ救済基金(MVF)の公式ウェブサイトの2019年8月1日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVFの公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。



### 将来の支払いのための留保

MVF および司法省は現在、1,700 件以上の再考請求（以下、「RFR」といいます。）や他のまだ解決しておらず、個別の適格性に問題があり「保留中」の申請を審査しています。MVF は、最終的に司法省によって承認されるこれらの申請の全てを支払うために、5 億 2,900 万ドル以上を留保しています。この額は 2018 年 12 月から約 7 億ドル減りました。我々は残りの申請に対する最終的な結果を受けて、将来の支払いのための留保額は減り続けると予想しています。



### 将来を見据えて

将来の支払いを行う MVF の可能性は、全ての保留中の申請、RFR および支払いを約束し、コミットしている留保額の最終的な結果の出るタイミングおよび金額に依存します。MVF は、2019 年の後半を通して、RFR および保留中の申請が大幅に減少すると予想しています。



本抄訳は、マドフ救済基金(MVF)の公式ウェブサイトの2019年8月1日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVFの公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

保留中の申請やRFRが承認されると、我々の将来の支払いのための留保額の一部は新たに承認された申請への支払いとなります。追加的回収金を考慮に入れ、残りは全ての被害者に対するより多くの支払いに充てられます。同様に、申請やRFRが却下されると、全てのかつて留保していた額は全ての被害者に対する支払いの増額に充てることが可能になります。

経験に基づき、我々は留保額の一部が新たに承認された申請に支払われる資金に充てられ、残りの留保額が全ての他の被害者に支払われるということを知っています。MVFはまた今後数カ月で多くの保留中のビークルが解決されると考えており、そうすれば、幾分かの支払いを約束し、コミットしていた資金が支払いに充てられるでしょう。

もはや必要ではなくなった将来の支払いのための留保額を支払いに充てるこのプロセスにより、今回の第4回目の分配で10.2%を支払うことが可能になりました。しかし、将来の支払いのための留保額は現在では60%以上減り、将来の留保額はより小さくなるでしょう。

我々は今回の第4回目の分配が、これまでの分配と同様に、被害を受けた方やその家族の大きな利益となることを願っています。被害者のために回収率を上昇させる我々の仕事は続き、そして、我々は皆様に作業の進展について最新情報をお伝えすることを約束します。

我々MVF職員一同は世界中の被害者の皆様に数十億ドルをお支払いすることができたことに感謝しています。我々は引き続き全てのマドフの被害者の皆様に良い影響をもたらすために可能性があることの全てを行う所存です。

敬白

リチャード C. ブリーデン  
マドフ救済基金 特別管財人

(注1) これらの承認された申請のうち、3,150件をわずかに上回る件数(全体の7.6%)がこれまでに他の全ての源泉から、MVFからの66.85%の回収率を上回って受け取っています。これらの申請はMVFからの回収率がこれらの被害者がすでに受け取った額を上回るまでは分配に参加しません。

本抄訳は、マドフ救済基金(MVF)の公式ウェブサイトの2019年8月1日現在の内容に基づいて、SMB C日興証券株式会社が作成したものであり、原文と抄訳に乖離または齟齬がある場合は原文が優先されます。また、MVFの公式ウェブサイトは今後、内容が更新されることがありますので、ご注意ください。

MVFは、MVFの名を騙る詐欺的な支払いに関連した詐欺に警戒しています。我々の完全な警報を読むため、[こちら](#)をクリックしてください。

MVFからの第4回目の分配に関する米国司法省の[プレスリリース](#)を閲覧される方は[こちら](#)をクリックしてください。

Fox Businessの[Bernie Madoff at Last is a Good Investment, 10 Years Later](#)の記事から、史上「最大で、かつ最も効果的な資産の回収努力」に関する驚異的な見方についてご確認いただけます。